

事業場名	木津川市役所
構成人数	847人（男性244人 女性603人）
平均年齢	47.6 歳
分析期間	令和 4年10月04日 ～ 令和 4年10月04日

分析結果コメント

総合コメント

当該グループの心理的ストレス反応得点は52で、外部平均に比べてストレスは少なく、良好な状態にあるようです。

総合健康リスクは81で、外部平均と比べ良好な状態です。

詳細を見てみると【量-コントロール】リスクが95で平均的な状態、【職場の支援】リスクが86と良好な状態にあるようです。仕事の業務量や裁量度についてより良くなる方法について考えてみてください。

■分析結果コメント活用の留意点■

分析結果コメントは当該グループの結果の概要を示しています。表記されている内容が結果の全てではありませんが、働きやすい職場づくりに向けた取り組みのヒントとして活用してください。

また、【グループの強み】と【グループの課題】は、当該グループ内における各要因の結果の比較にもとづいて表記しています。外部平均との比較にもとづく表記ではありませんので、強みとして表記されている事柄が外部の結果と比較するとむしろ良くない結果である場合もあります。結果の詳細はプロフィールで確認するようにしてください。

グループの強み

- 【仕事の量的負担】業務量や就業時間が適切に保たれているようです
- 【職場の対人関係ストレス】職場における意見のくい違いが少なく、友好的な雰囲気できているようです

強みを生かしたアクションプラン

- メンバー同士のスケジュール情報の共有化をすることで、休日・休暇が十分とれるように配慮する
- 作業マニュアルを作成するなど業務の標準化を進める
- トラブル発生時の対応の方針を明確にし、特定の個人が対応するのではなく、組織的に情報共有と対応を行うようルール化する
- 朝礼などで、仕事を進める上で困っていることや手助けして欲しいことなどを共有して、サポートできる体制を整える

グループの課題

- 【仕事のコントロール】個人での業務調整が難しく、仕事に対する意見を伝えにくい状況にあるようです
- 【仕事の質的負担】過度な集中を要する仕事が多いようです

課題に着目したアクションプラン

- 定期的に個別面談の機会を設け、各労働者がどのような仕事に取り組みたいと思っているのか把握し、可能であれば調整を行う
- 個人の都合を伝えやすいよう、普段から上司が部下の仕事以外の面も気にかけて、コミュニケーションをとるようにする
- 業務負荷の偏りが起こっていないかを確認し、見直しを行う
- 休憩時間などにゆっくと休めるよう、休憩スペースを設ける

#30A ST11 000050 0030312

